

市民モニターアンケート結果 活用状況

担当部署	企画経営室
アンケート名	山陽ハイツ跡地利用について
アンケート実施期間	令和3年6月18日～6月25日

アンケート活用状況

令和2年12月末をもって閉館した山陽ハイツの跡地に「市民の憩える場」を整備する方針で検討を進めていますが、どのようなものを市民の皆さまが必要としているかをお尋ねするため、アンケートを実施しました。

跡地利用について、8割近くの方が関心が「とてもある」「少しある」と回答されています。そして、「市民の憩える場」としての利用目的は、「運動・スポーツ・健康づくり」「散歩や休憩等のリフレッシュ」が上位を占め、いずれも5割を超える方が選択しています。また、「市民の憩える場」に優先的に整備すれば良いと思うものとして、「自然をいかした遊歩道やハイキングコース」が最も多く選ばれています(60.9%)。

皆さまからのご意見を参考に、山陽ハイツの跡地利用を検討していき、倉敷市山陽ハイツ跡地整備基本構想(案)を作成しました。

この基本構想(案)は、山陽ハイツの跡地整備を行うにあたり、その方向性について基本的な考えをまとめるもので、皆さまからのご意見を踏まえ、跡地整備の基本方針を「子ども、若者、子育て世代、高齢者など多世代がいきいきと楽しく過ごせるよう、憩いの場、イベント活動の場、自然とふれあう場となるような「都市公園」として整備します。」としています。また、「導入する施設・機能の活用例」として、レクリエーション広場、芝生広場、あずまや、遊具や遊歩道など外遊びや健康増進等の機能の導入を示しています。